

畜産人材育成研修制度 修了式

当センターでは、畜産経営の担い手を確保・育成する畜産人材育成研修を行っており、3月16日(水)、初めての修了式を行い2名の研修生を送り出しました。

研修生は自身で牛舎を改築した研修生用牛舎で牛を飼育したり、長期間にわたり牛を様々な角度からモニタリングして分析したりと主体的に研修に取り組み、知識を身に着け技術を培いました。今後、1名は和牛繁殖での就農の準備を、もう1名は府内酪農法人に就業し、京都府の畜産の未来を支える担い手として活躍されます。

当センターでは引き続き修了生へのアフターフォローや、新たに入講する2名の研修生の育成を行い、畜産人材の基盤強化に努めます。



修了式後関係者一同で

畜産センター